

サンホセ日本人学校オンライン合同学習実施報告書

提携校：アグアスカリエンテス日本人学校

実践月日 10月1日

報告者：宮本豪

対象学年	教科	単元	合同学習形態
中1・2	総合	キャリア	直接

目的： ゲストティーチャーの話を聞いて、将来に必要な資質能力を考える

状況

- 日本の職業人の話を聞きたい
- 友達の意見を聞きながら仕事に必要な資質能力について考えを広めたい



手立て

- 日本の職業人（フリーランス）にゲストティーチャーとしてzoomで授業に参加してもらう
- ゲストティーチャーに実際に体験したビジネスシーンを取り上げてもらい、どのように対応すべきか検討する
- AC校の中學部2・3年生も共に参加し、幅広い意見に触れられるようにする



結果

- ゲストティーチャーの話から仕事の概要ややりがい・苦労を知ることができた
- ゲストティーチャーへの質問を通して、仕事への考え方を学べた
- ビジネスシーンの検討を生徒も教師もゲストティーチャーも全員で頭を悩ませながら行うこと で、様々な視点の意見が出て生徒の視野が広がった

「主体的・対話的で深い学び」の実現状況

※以下の項目を達成するための工夫ができたか

主体的な学び		対話的な学び		深い学び	
興味・関心を高める	◎	子ども同士の対話の場の充実	○	教科の見方・考え方を生かす	
粘り強く取り組ませる		これまでの知識・理解だけでは	◎	新たな問いや課題や考え方を創造させる	◎
見通しをもたせる		説明できない状況づくり			
振り返りをさせる		授業における「問い合わせ」の焦点化		考えを伝え合うことを通じて概念を形成させる	○
		協力して解決する場面設定			
		外部人材、先哲との対話設定	◎		

資料

フリーランス「板垣さん」の話



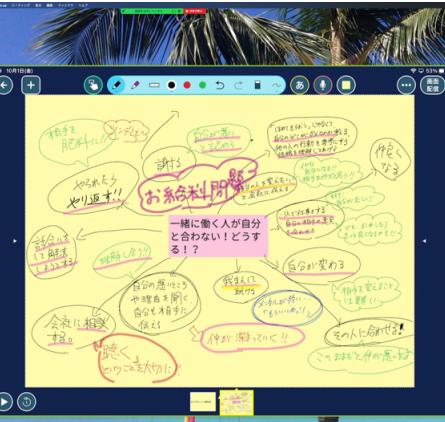
生徒も教師もGTも超真剣に検討会！！

AC校2・3年生も一緒にインタビュー

なんでフリーランス？①



じぶん じかん かぞく
自分の時間、家族の時間を
だいじ 大事にできるから



ビジネスシーン検討会



ICT機器レイアウト（直接のみ）

…机

教師

PC iPad

生徒A

iPad A1

スピーカー
兼マイク

大型テレビ

iPad A3

生徒C

生徒B

iPad A2

iPad A4

生徒D

iPad A…zoom用（生徒）

iPad B…ロイロノート用（教師）

スピーカー兼マイク（YAMAHA）…教師用PCと接続
(子どもと教師の音声を拾う。出力もこれのみ)

PC…zoom用（教師）

大型テレビ…教師用PCの画面を映す

生徒用zoomはオーディオを切断し、スピーカー兼マイクで教室の音声を全て拾ったが、児童も教師も大きな声を出さなくても相手側によく聞こえた。出力に関しても問題なかった。

児童は iPad でzoom入室させ、顔がしっかり見えるようにした。画面も基本的に自分の iPad の画面を見るようにさせた。これにより、相手の顔をしっかり見ながら合同授業ができた。

資料や画面共有時のGTの顔を大きく表示するために大型テレビに教師画面を映す。生徒の機器にトラブルがあった際もこちらを見せてることで対応できる。

スピーカー兼マイクの性能は重要。本校で使用しているものは抜群に良い。